



エマーソン フロアジャッキ専用 油圧ピストン用 O リング / バックアップリング 交換手順について

JA-002/JA-003

※作業を始める前にジャッキのアームが下まで下がっていることをご確認のうえ作業を始めて下さい。

- ①リリースバルブを外す前に、オイルタンク内の圧力を下げるためにエアイベントバルブを外します。
エアイベントバルブは上から見てシリンダーの上部にある「プラスネジ」または、「ゴム栓」となります。
※樹脂製のフタの部分は「安全弁」です。触れたり回したりしないで下さい。

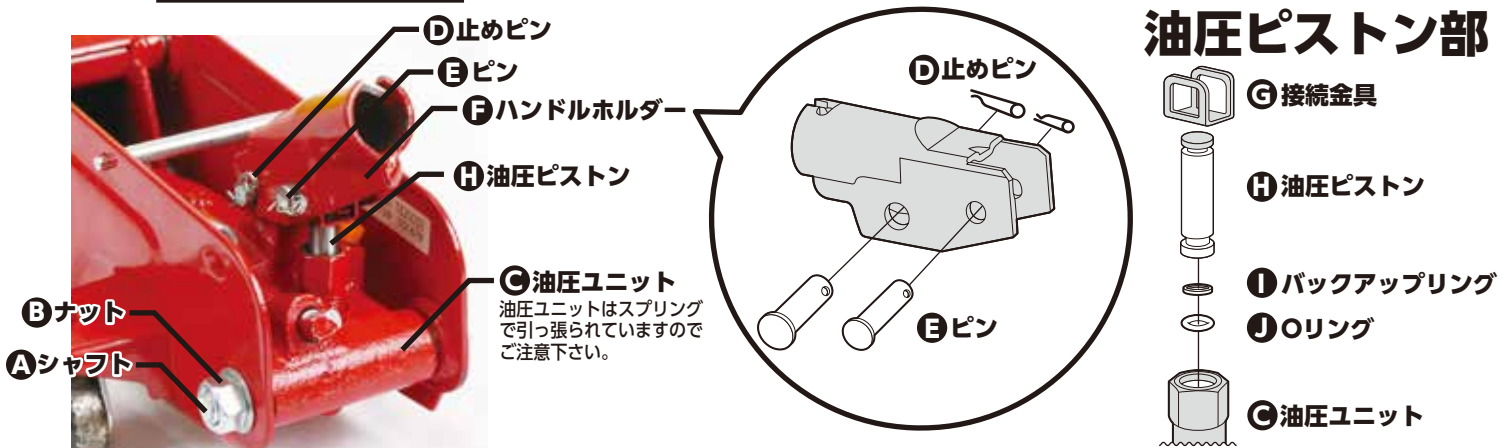
1. プラスネジタイプ



2. ゴム栓タイプ



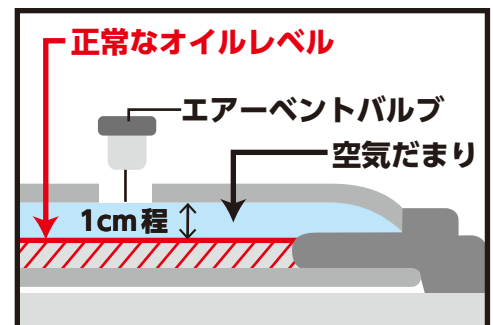
※ゴム栓タイプのエアイベントバルブは、**本体と同色**に塗装されています。
※**中央は凹んでいます**。分かりにくい場合は、塗装を落として下さい。



- ②シャフトのナット又はスナッピングを外し、シャフトを引き抜いて下さい。
※油圧ユニットはスプリングで引っ張られていますのでご注意ください。
- ③油圧ユニット全体を持ち上げた状態でハンドルホルダーの止めピンを抜いてピンを外し、ハンドルホルダーを取り外して下さい。
- ④油圧ピストンを抜き、Oリングとバックアップリングを新しいものに交換して下さい。
- ⑤ハンドルホルダーに2つのピンを差し込み、手前のピンを油圧ピストンの金具に通し、止めピンを差し込んで下さい。
- ⑥油圧ユニットの位置を元に戻してシャフトを通して下さい。
※油圧ユニットはスプリングで引っ張られていますのでご注意ください。
シャフトにナットを取り付けて締め付けて下さい。
- ⑦ジャッキ本体の取扱説明書に記載された「エア抜き」を行って下さい。
- ⑧オイルタンクの油量を確認し、少ない場合は補充して下さい。
※タンクの縁から 1cm 程度は空気だまりが必要です。

補充方法の詳細は製品に付属している取扱説明書をお読み下さい。

- 使用可能ジャッキオイル
JO-01 エマーソン 油圧ジャッキオイル
粘度 ISO VG15
- ※近い粘度のジャッキオイルでしたら、他社製品も使用可能です。
例) VG10・ISO32 等



- ⑥リリースバルブを緩めた状態で、ハンドルバーを上下に 10 数回動かしたのち、エアイベントバルブを締めて下さい。
※この作業中にジャッキが上がる場合は、リリースバルブを再度緩めてジャッキが上がらないのを確認して下さい。